

平成30年度

草加市民アンケート

住み続けたい

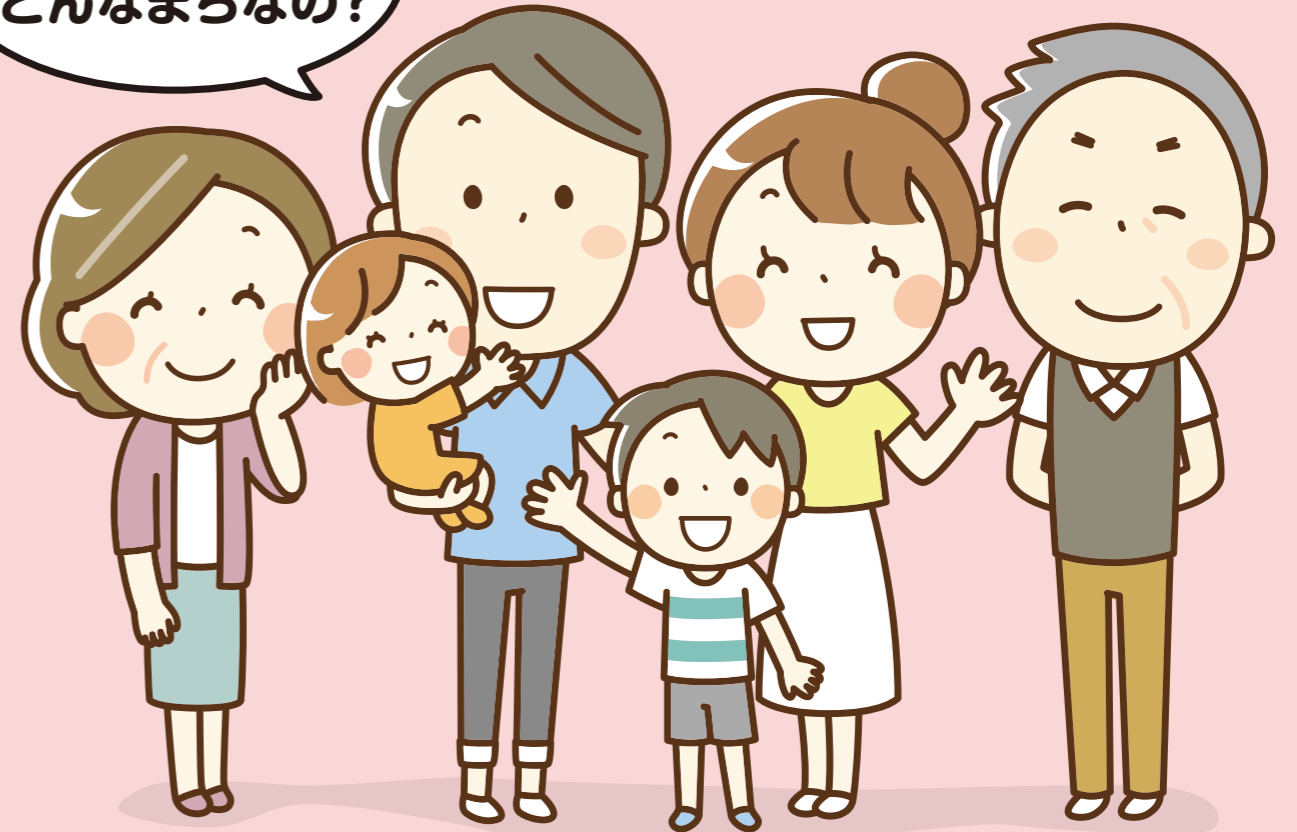
文化・歴史がある

暮らしやすい

75.9% 68.5% 61.4%

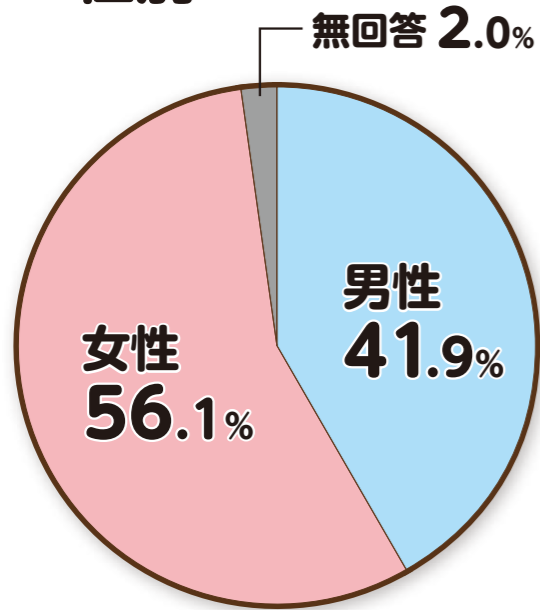
アンケートは郵送とインターネットで実施！
草加市について思っていることをお聞きしました。

草加って
どんなまちなの？



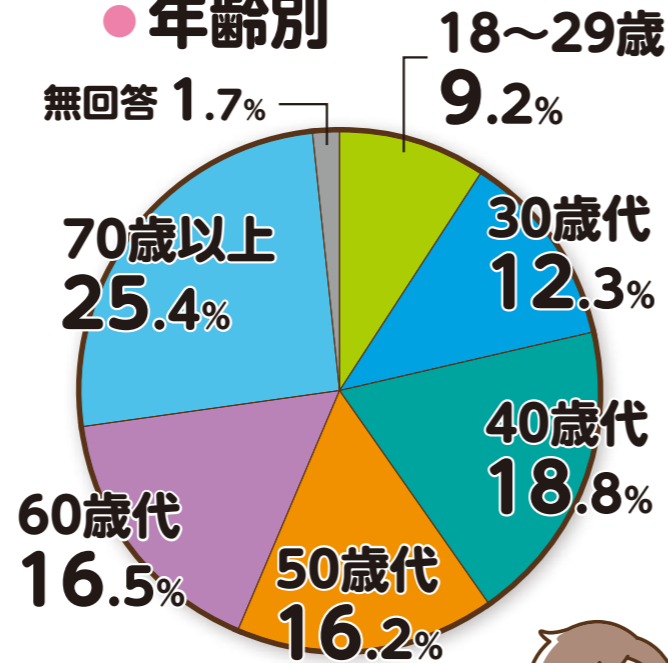
回答者の構成比

性別



男性が約4割、女性が約6割の回答比率になっています。

年齢別



様々な世代の方から回答をいただいています。



詳しい調査結果は、草加市役所情報コーナー、中央図書館、公民館・文化センターなどに配置する報告書(本編)でご覧いただけます。また、この報告書は草加市のホームページにも掲載します。

<http://www.city.soka.saitama.jp/> 草加市民アンケート

草加市民アンケートについて

草加市では市民の皆様の市政に関する意見を把握するため、昭和40年から市民アンケート(市民意識調査)を実施しています。第33回となる今回は、「市のイメージや将来像」「暮らしやすさ・日ごろのこと」「防災の取組」「子育て環境」「健康・医療・スポーツ」などについてご意見を伺いました。この調査結果は今後の市政運営の基礎資料として活用していきます。

調査の概要

調査地域	草加市全域	調査方法	郵送による配布、回答は郵送方式又はインターネット回答方式
調査対象	草加市在住の満18歳以上の男女個人(3,500人)	調査時期	平成30年9月14日(金)~10月5日(金)
抽出方法	住民基本台帳からの無作為抽出	回収結果	有効回収数1,825件、有効回収率52.1% うち調査票1,501件(82.2%)、インターネット324件(17.8%)

※調査結果の数値は原則として回答の比率(%)で表記し、小数第2位を四捨五入しています。

平成30年度 草加市民アンケート 概要版 平成31年3月

発行 草加市役所 市長室広聴相談課
〒340-8550 草加市高砂一丁目1番1号
電話 048-922-0566(直通)

調査実施 株式会社サーベイリサーチセンター
〒116-8581 東京都荒川区西日暮里2丁目40番10号
電話 03-3802-6711(代表)



Q. 草加市全体とお住まいの地域のイメージは?

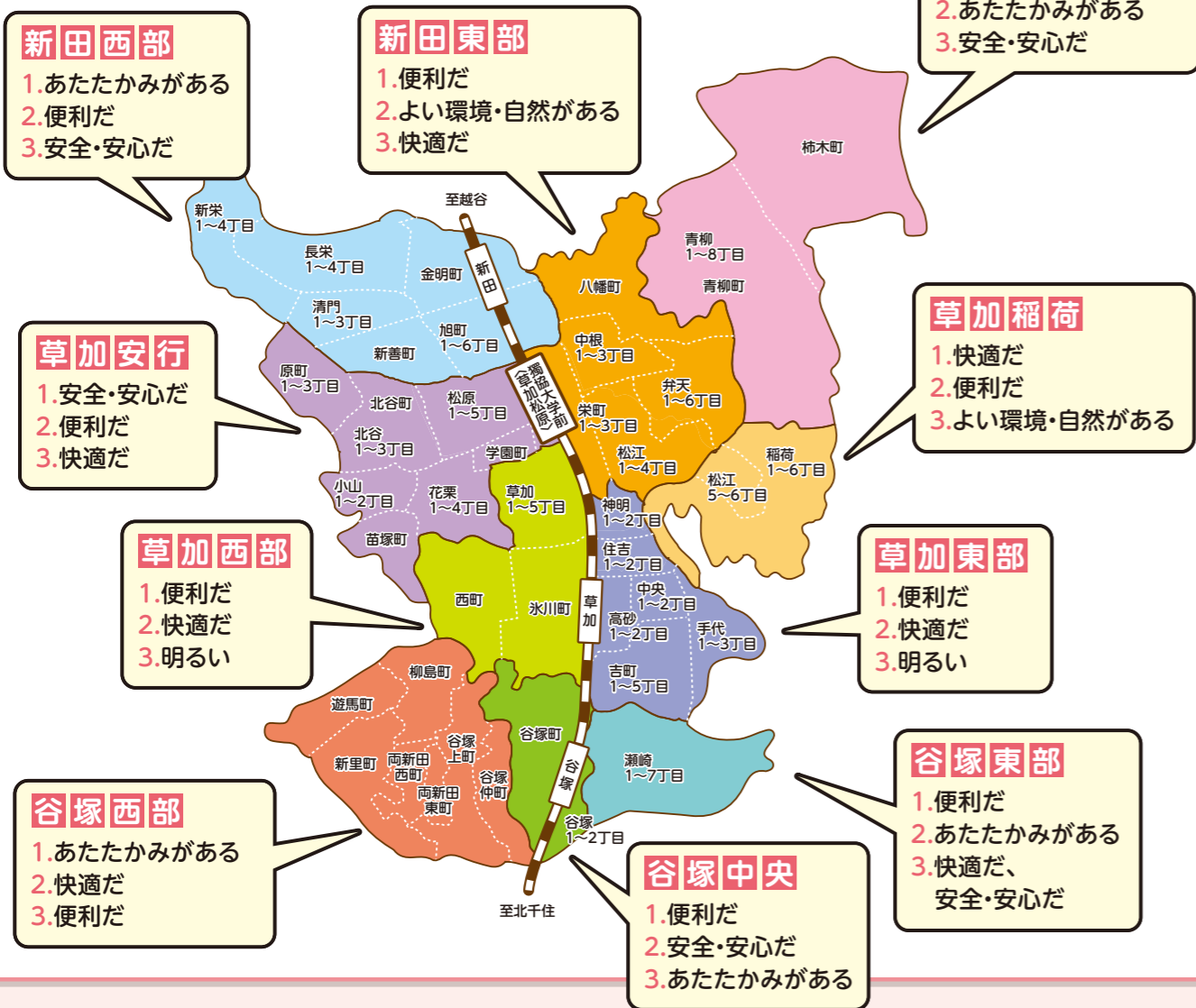
市全体

- 1 文化・歴史がある
- 2 便利だ
- 3 よい環境・自然がある

68.5% 67.6% 52.9%

お住まいの方が見た各地域のイメージ

順位は「そう思う」という回答の多い順です。同数の場合は「思わない」という回答が少ない項目を上位としています。



Q. 暮らしやすいですか?

A. 暮らしやすい

61.4%

「暮らしやすい」と「どちらかといえば暮らしやすい」の合計

暮らしやすい理由

- 通勤・通学・買物の便がよい
- 住み慣れている

18~29歳で7割以上と特に高くなっています。

56.3% 44.4%

Q. 草加に愛着や誇りを感じているか?

A. 感じている 64.7%

「感じている」と「やや感じている」の合計

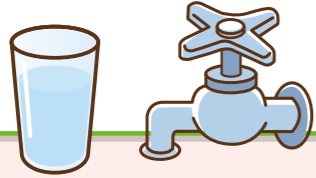
地域によって特色があるまちなんだね。通勤や通学・買物にも便利という声が多いね。

住みやすいまちと感じている人が多いみたいだね。

飲用水について

- 水道水を飲んでいる
(浄水器、湯冷まし等を含む)

74.1%



保険等について

- 自転車損害保険等に加入している
(自転車事故に限らず、個人賠償責任補償が付帯されたものを含む)

64.5%



防災の取組について

災害に備えている家庭がとて多いです。

Q. 地震に備えて家具や電化製品の固定は?
A. 固定している

60.1%

「すべてしている」と「一部している」の合計

Q. 備蓄で何日暮らせるか?
A. 3日以上

64.4%

「3日」から「7日以上」までの合計

災害時に備えた備蓄の目安

最低でも3日分、出来れば1週間分程度の家庭での食料品の備蓄に取り組むことが望めます。

飲料水 1人1日2~3リットル×家族の人数×3日分

食料 3日以上分の食料として、缶詰、レトルト食品、栄養補助食品、お菓子、調味料、スープなど。

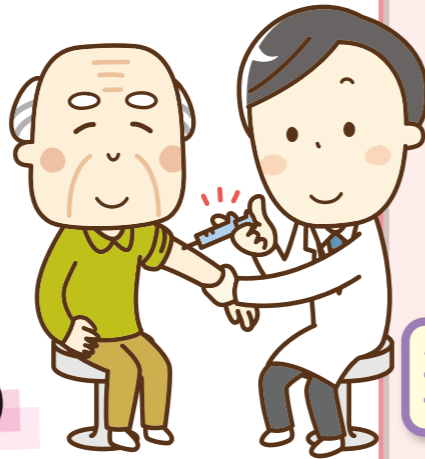
日頃から、保存性のよい食料や水を買置きして、消費したら買い足しましょう。



健康・医療について

- かかりつけ医がいる

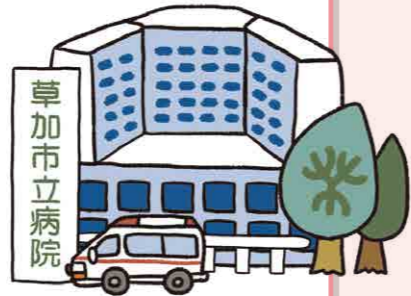
64.4%



- 市立病院が二次医療機関であることを知っている

61.6%

「知っている」と「ある程度知っている」の合計



草加市立病院は「二次医療機関」です。

地域の「かかりつけ医」から紹介を受けた、検査が必要な人、緊急を要する人、症状が重い人の診療や手術等を行う医療機関です。
心身の調子が悪い時や不安がある時は、予防も含めて普段から「かかりつけ医」を決めて診療を受けたり相談するようにしましょう。

運動・スポーツについて

- 週1回以上運動・スポーツに取り組んでいる

40.0%

「週に3回以上」と「週1回~2回程度」の合計

SKT24で気軽にできる運動からスタート

草加市では生活に無理なく運動を取り入れるため、「SKT(スポーツ・健康・都市)24」推進事業に取り組んでいますので、皆さんもぜひ参加してください。身近な運動からはじめ、運動習慣を身につけましょう。

毎日の散歩もスポーツと一緒にだね。



広報について

- 「広報そうか」を読んでいる

70.3%

「毎号欠かさずすべて読んでいる」と「興味のある記事を欠かさず読んでいる」と「ときどき読む」の合計

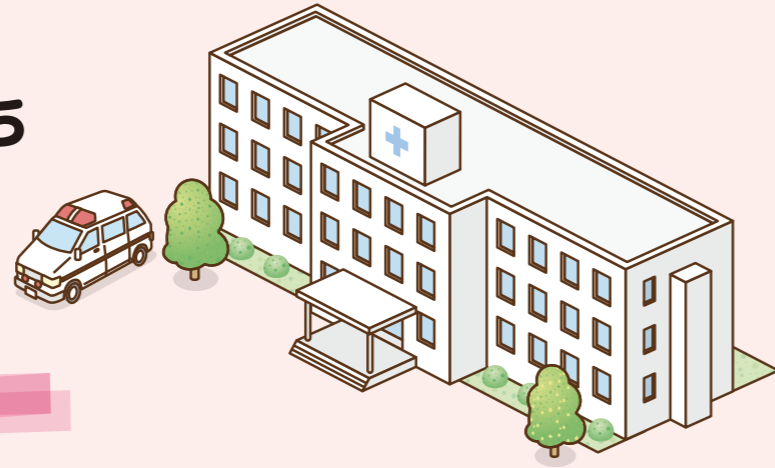
市の情報に興味をもっている人が多いね。



全体の回答から見える 目指すべき将来像

① 医療体制が整った
安心して暮らせるまち

37.8%



② 事故・犯罪対策の充実した安全なまち



36.6%

③ 防災意識の高い、災害に強いまち

33.8%



④ 子育てや教育のしやすい、
子どもが育つまち

27.9%



安心して、
安全に暮らせる
まちづくりが
望まれているね。

各世代の回答から見える 目指すべき将来像

18～29歳



- 1 事故・犯罪対策の充実した安全なまち
- 2 子育てや教育のしやすい、子どもが育つまち
- 3 公共交通や道路が整備された便利なまち

30歳代



- 1 子育てや教育のしやすい、子どもが育つまち
- 2 事故・犯罪対策の充実した安全なまち
- 3 防災意識の高い、災害に強いまち

40歳代



- 1 事故・犯罪対策の充実した安全なまち
- 2 医療体制が整った安心して暮らせるまち
- 3 子育てや教育のしやすい、子どもが育つまち

50歳代



- 1 事故・犯罪対策の充実した安全なまち
- 2 医療体制が整った安心して暮らせるまち
- 3 防災意識の高い、災害に強いまち

60歳代



- 1 医療体制が整った安心して暮らせるまち
- 2 事故・犯罪対策の充実した安全なまち
- 3 防災意識の高い、災害に強いまち

70歳以上



- 1 医療体制が整った安心して暮らせるまち
- 2 高年者が健康で自立的に暮らせるまち
- 3 防災意識の高い、災害に強いまち